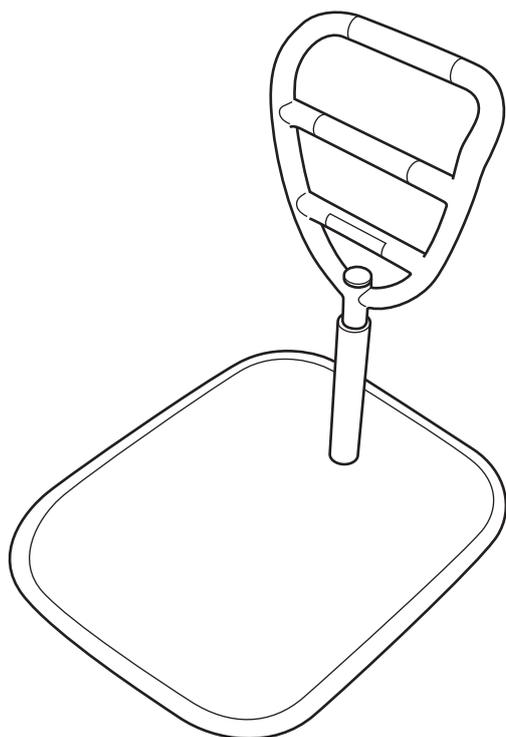


# 取扱説明書

## CA-4700 立ちあがりくん



このたびは、「立ちあがりくん」をお買い上げ、レンタルしていただき誠にありがとうございます。立ちあがりくんは立ち上がり補助用具（介助バー）として使用します。

この取扱説明書には、立ちあがりくんを安全にご使用いただくための注意事項、取付方法や使用方法などを記載しております。

**ご使用になる前に、必ず本書をよくお読みの上、正しく理解し安全にご使用ください。**

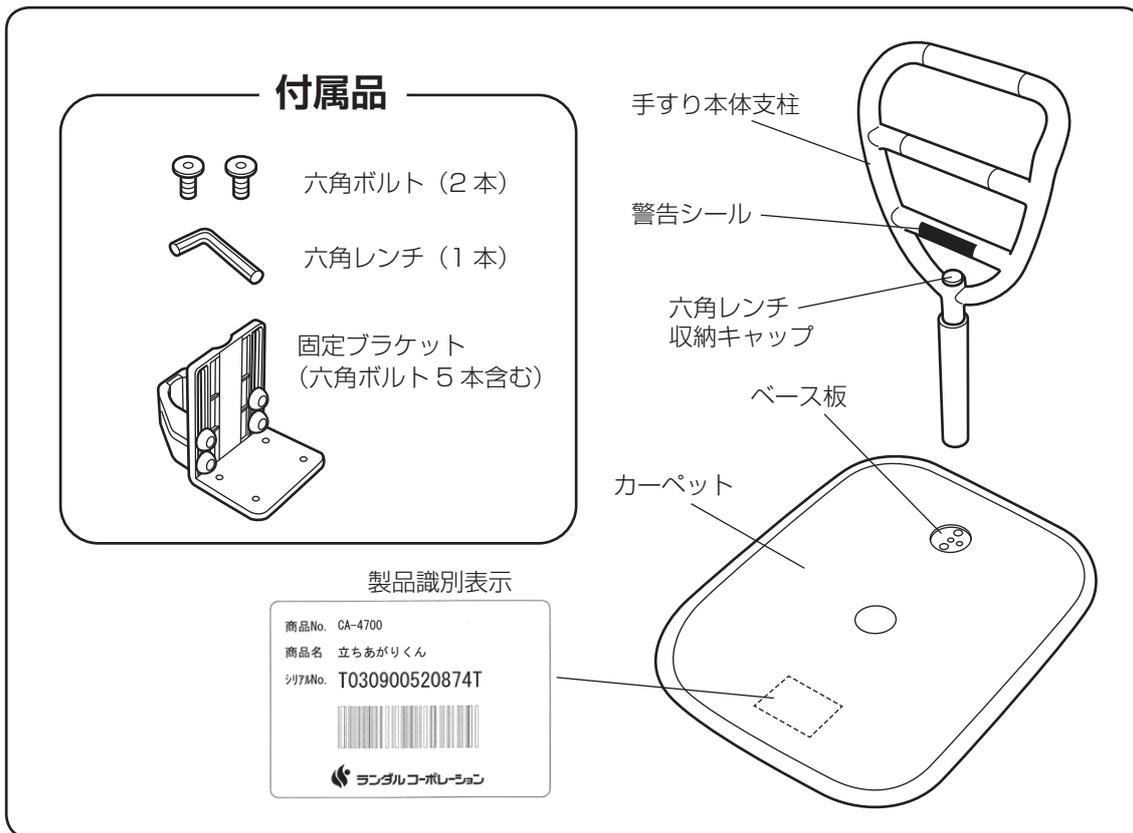
お読みになった後は大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや不都合が生じたときお役立てください。

**株式会社ランダルコーポレーション**



<b>1</b> 各部の名称 .....	2
<b>2</b> 仕様 .....	2
<b>3</b> 安全にご使用いただくために ...	3 ~ 5
<b>4</b> 組み立て方法 .....	6 ~ 8
<b>5</b> 使用方法 .....	9 ~ 11
<b>6</b> 日常のお手入れ .....	12
<b>7</b> アフターサービスについて .....	13

# 1 各部の名称



# 2 仕様

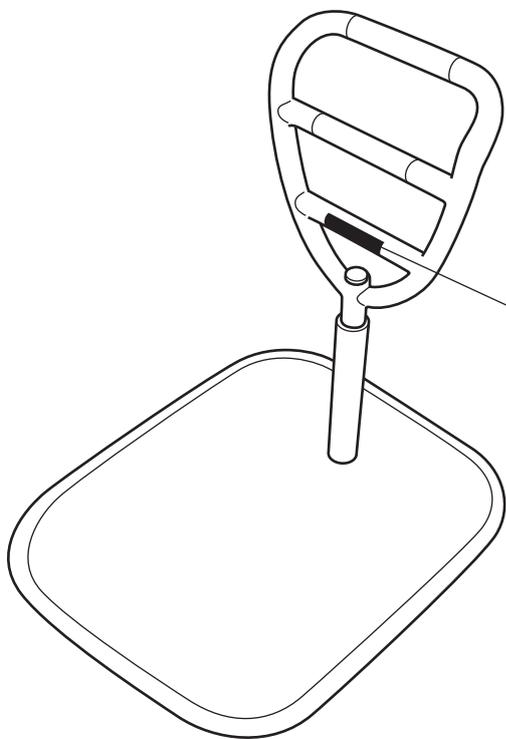
名 称	立ちあがりくん
品 番	CA-4700
材 質	手すり本体： スチール製（粉体抗菌焼付塗装） ベース板： スチール製（粉体抗菌焼付塗装） グリップ： ABS ソフトエッジ： 軟質 PVC カーペット： 表面： ポリエステル 100% 裏面： アクリル樹脂
外 寸	ベース板： 600 × 720mm、床高： 700 ～ 850mm (30mm 刻みの 6 段調整)
製品重量	17.6kg / 固定用ブラケット 0.6kg
耐 荷 重	80kg
内 容 物	本体 (1) ・ 六角ボルト M10 × 15 (2) ・ 固定ブラケット (1) 本紙 (1)、六角レンチ (1)

### 3 安全に使用いただくために

取扱いを誤ると重大事故につながる恐れがありますので、ご使用前に本書を必ずよくお読みの上、正しくご使用ください。

	<h2>警告</h2>	<p>この表示を無視して取り扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
	<h2>注意</h2>	<p>この表示を無視して取り扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>
	<p>△ 記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指はさみ注意）が描かれています。</p> <p>⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。</p>	

#### 【警告ラベル】



- 立ちあがりくんをご使用頂く上で、注意して頂きたい項目をラベルにして貼ってあります。はがしたり傷つけたりしないで下さい。
- ラベルが剥がれたり、傷ついてしまった場合はお近くの販売店に連絡してください。

<p>● すき間に注意してください。身体の一部（頭・首・腕・脚）がはさまれ、けがをするおそれがあります。</p>	<p>● 本製品に水平方向の力を加えないでください。転倒してけがをするおそれがあります。</p>	<p>● 各部にゆるみがないことを確認してからご使用ください。転倒してけがをするおそれがあります。</p>	
<p>警告</p>			
<p>● 正しく安全に安心してお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。 0303000000 DFZS0139</p>			



## 警告

### ■使用目的以外の使い方はしないでください。

- 本製品は固定式ではありませんので、水平方向に力を加えると、転倒してけがをするおそれがあります。

### ■グリップと支柱の間に身体の一部をはさまれないように注意してください。

- すき間にはさまれて、けがをするおそれがあります。



### ■お客さまによる修理・改造はしないでください。

- 思わぬけがや、破損の原因になります。

分解禁止



### ■水平方向に力を加えないでください。

- 本製品は固定式ではありませんので、水平方向に力を加えると、転倒してけがをするおそれがあります。



### ■濡れた手、脚、靴底で使用しないでください。

- 滑って転倒し、けがをする恐れがあります。

### ■使用者の状態や設置状況によっては、介護する方が付き添って使用してください。

- 転倒して、けがをするおそれがあります。

### ■車椅子からの立ち上がりでは使用しないでください。

- 移乗の際に転倒するおそれがあります。

### ■介護ベッドでの使用はしないでください。

- 介護ベッドではサイドレールや介助バーの使用をお勧めします。



**注意**

■**移動させる際、引きずらないでください。**

- ベースの滑り止め部分が破損して、思わぬけがをするおそれがあります。  
また、床面を傷つけるおそれがあります。

■**ベッドサイドでのご使用の際には、固定ブラケットの安定性を確認して使用してください。**

- 付属品の固定ブラケットのご使用をお勧めします。

■**殺虫剤をかけないでください。**

- 殺虫剤に含まれる溶剤によって、破損・変色・溶解するおそれがあります。  
また、破損・溶解した部分によって思わぬけがをするおそれがありますので十分注意してください。

■**2人以上同時に使用しないでください。**

- 立ちあがりくんは1人用です。

■**立ちあがりくんは段差やスロープがない水平な場所に設置してください。**

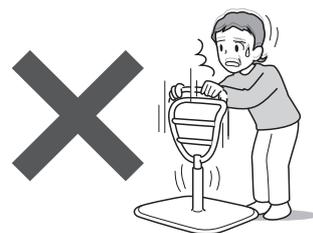
- 立ちあがりくんが転倒したり、破損、変形のもとになります。

■**浴室など滑りやすい場所や屋外で使用しないでください。**

- 立ちあがりくんが転倒したり、破損、変形のもとになります。

■**設置後、各部にゆるみがないか確認して使用してください。**

- 転倒してけがをしたり、立ちあがりくんが破損、変形するおそれがあります。



■**近くにストーブ等の熱器具を置かないでください。**

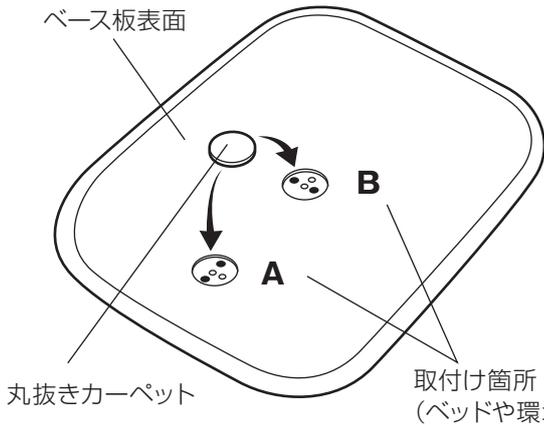
- 火災や火傷、変形・変質の原因になります。

■**ベースフレームを立てたまま放置しないでください。**

- ソフトエッジが破損、変形するおそれがあります。

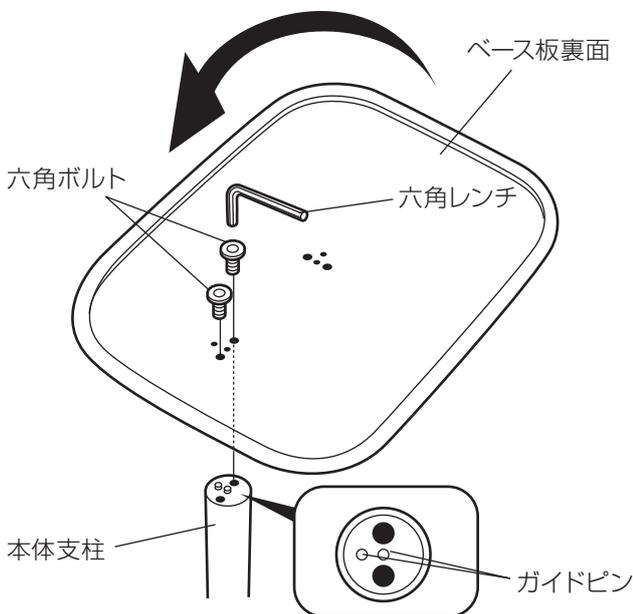
## 4 組み立て方法

### ① 本体



1. 付属品の六角レンチを取り出します。(組み立て・高さ調節全てこれ1本で行います)

2. ベース板には本体支柱を取付ける穴が2箇所あり、ベッド形状や環境に応じていずれかに留められます。取付け位置がAの場合はそのまま3.に進んでください。取付け位置がBの場合は、Bの位置にはめ込まれている丸抜きカーペットを取り外し、Aの位置にはめ込んでください。



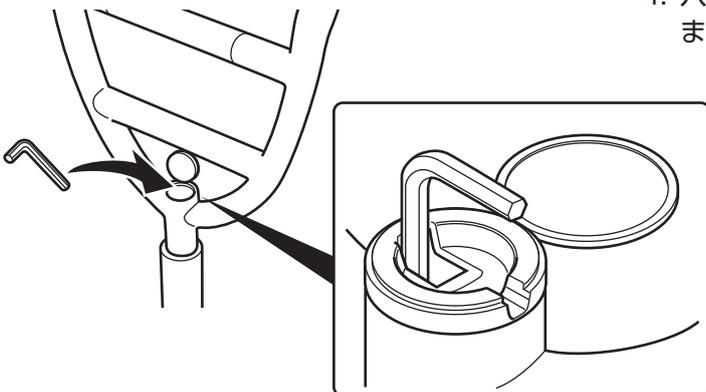
● **ベッドに固定する**場合は、以下の取付けを行う前に次頁「③固定用ブラケット」の取付けを行ってください。

3. ベース板を裏返し、図のように支柱側のガイドピン(2箇所)をはめてから六角ボルト2本で手すり本体支柱を留めます。(イラストはAの位置の場合を示しています)

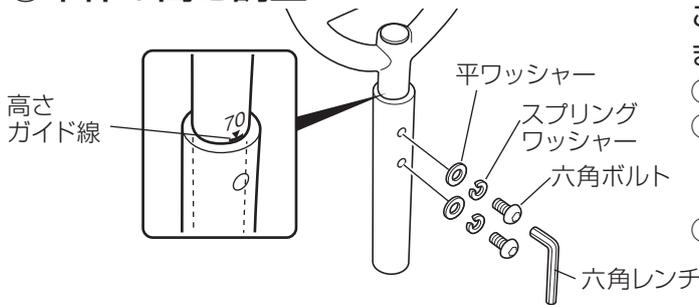


必ずガイドピンをはめて組み立ててください。思わぬ事故やけがの原因になります。

4. 六角レンチを六角レンチ収納キャップに収納します。



## ②本体の高さ調整



ご利用者の好みに応じて手すりの高さを調整します。

- ①支柱の六角ボルト2本を外します。
- ②手すりを好みの高さに調整します。このとき、高さのガイド線に支柱の上端を合わせてください。
- ③①で外したボルトを再固定します。

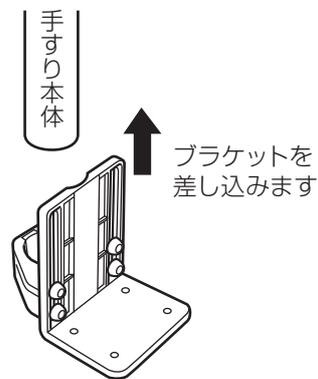


六角ボルトはしっかり締めつけてください。思わぬ事故やけがの要因になります。

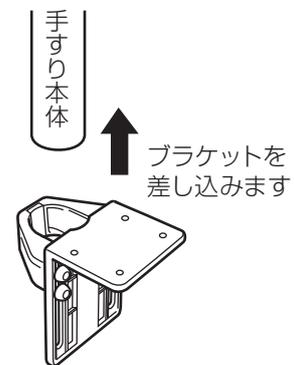
## ③固定用ブラケット

床からベッドフレームまでのすき間が

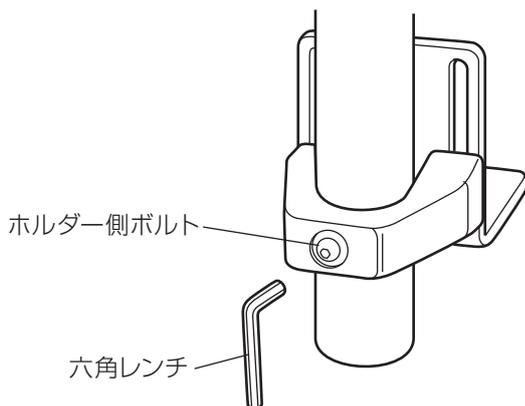
20mm ~ 150mm の場合



150mm ~ 275mm の場合



- ① ブラケットをそれぞれの高さに合わせて差し込みます。



- ②ホルダー側のボルトを締めて、仮固定します。
- ③前ページに戻り、手すり本体とベース板を組み付けてください。

**0mm ~ 20mm の場合** 固定用ブラケットは使用できません

0mm ~ 10mm の場合は、前ページ手順 2. の B の位置に取り付けてベッド下にベース板が入らない場合の使用法通りに設置してください。

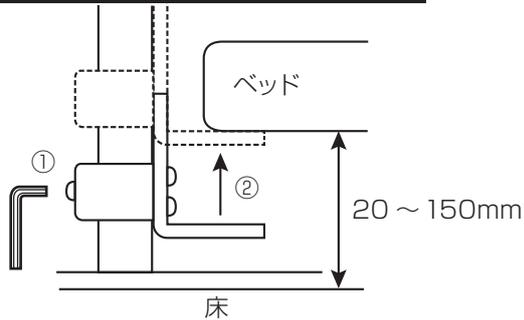
**275mm ~ 350mm の場合** 固定用ブラケットは後から取り付けます

前ページ手順 3. 本体とベース板を組み付けて、次項「固定用ブラケットの高さ調整」をご覧ください。

#### ④固定用ブラケットの高さ調整

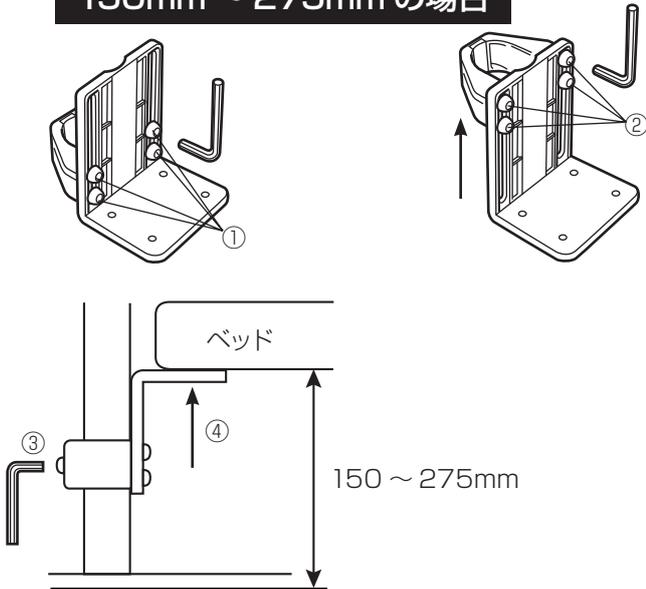
床からベッドフレームまでのすき間が

##### 20mm ~ 150mm の場合



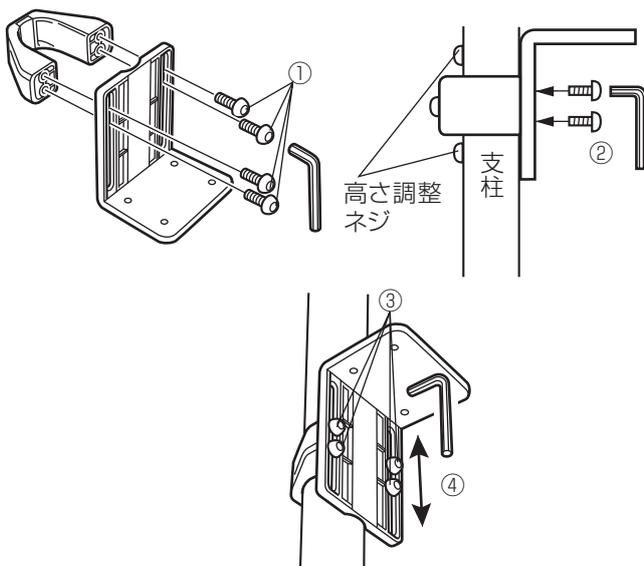
- ①ホルダー側のボルト1本をゆるめておきます。
- ②L字金具がベッド下フレームに当たるまでブラケット本体をスライドさせて、①でゆるめたボルトを締めて固定します。

##### 150mm ~ 275mm の場合



- ①L字金具のボルト4本をゆるめます。
- ②ホルダーを最上位までスライドさせて、①でゆるめたボルトを締めて固定します。
- ③ホルダー側のボルト1本をゆるめておきます。
- ④L字金具がベッド下フレームに当たるまでブラケット本体をスライドさせて、③でゆるめたボルトを締めて固定します。

##### 275mm ~ 350mm の場合



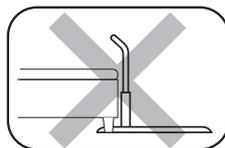
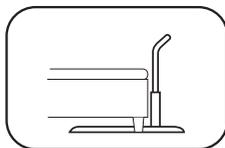
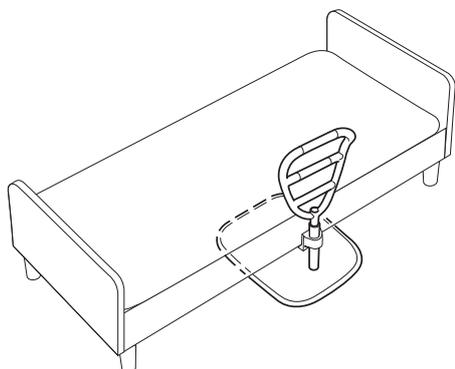
- ①L字金具のボルト4本を外して、ブラケットを分解します。
- ②手すり本体支柱の高さ調整ネジの間にブラケットを取り付けます。
- ③①で外したボルトを仮止めします。
- ④L字金具をスライドさせて、好みの高さに調整し、仮止めていたボルトを締めて固定します。



六角ボルトはしっかり締め付けてください。思わぬ事故やけがの要因になります。

## 5 使用方法

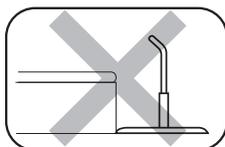
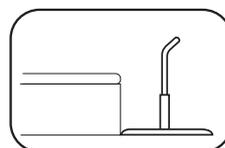
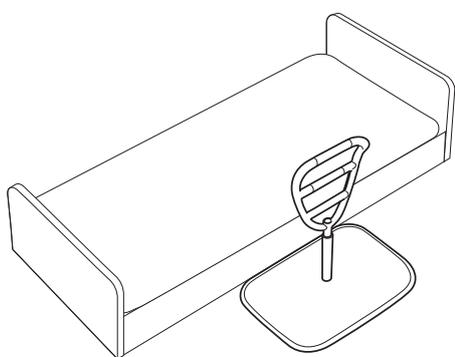
### 【ベッドからの立ち座りの補助】



#### ● ベッドでの使用方法

ベッドと立ちあがりくんとの間にすき間がないように寄せて設置します。

※付属の固定用ブラケットを使用して、ベッドに固定ができます。



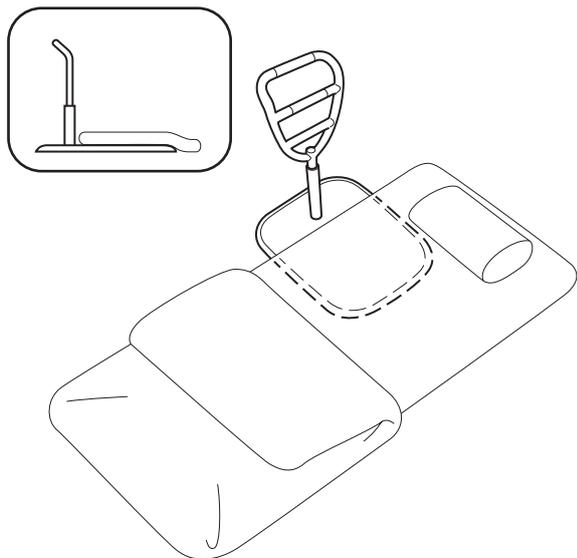
ベース板がベッド下に入らない場合は、6ページのベース板穴位置Bに手すり本体支柱を取付け、図のように設置してください。

ベッドとのすき間は極力少なくなるようにしてください。

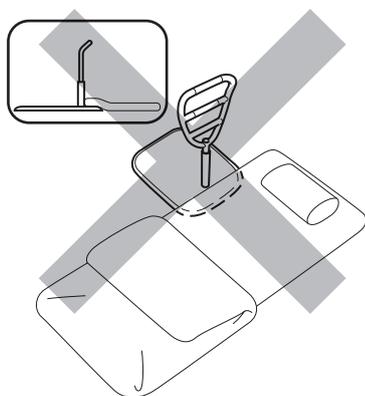


図のように、手すりの付近に座り、片手で手すり上段をつかみ使用してください。

## 【布団からの立ち座りの補助】



- 布団での使用方法  
ベース板の長い側を布団の下に入れて使  
います。  
手すり本体の支柱と布団にすき間がなくなる  
まで寄せてください。

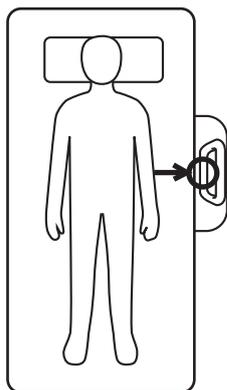


ベース板の短い側を布団の下に差し込んでの  
設置は絶対にしないでください。



図のように片手で手すり上段、もう一方の手  
で手すり2段目をつかみ、使用してください。

### 【推奨設置位置】



寝た時に肘が手すり本体中心の真横にくるように設置します。

### 【推奨高さ】



- ベッドでご使用の場合  
ベッドに座り肘を90°曲げた時に、手すり本体の持ち手2段目と肘の高さが同じになるようにします。



## 警告

### ■逆向きには絶対に設置しないでください。

- 頭や身体をぶつけて、けがをするおそれがあります。

### ■キャスター付きベッドでご使用の場合は、必ずキャスターを固定してください。

- キャスターにロック機構がある場合は必ず使用してください。ない場合は、キャスターホルダーを使用するなど、必ずベッドを動かないように固定してください。ベッドが固定できないと、使用時にベッドが動いて手すりとベッドの間にすき間ができるため大変危険です。

### ■折りたたみベッドでの使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用してください。

- ロック機構がないベッドでは使用しないでください。

### ■介護用ベッドでの使用はしないでください。

- 介護ベッドではサイドレールや介助バーの使用をお勧めします。

## 6 日常のお手入れ

- ◎水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを落としたり乾いた布で乾拭きしてください。
- ◎カーペット表面は掃除機やコロコロローラーで掃除してください。(丸抜き穴隠しの紛失に注意してください)  
裏面は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。  
ひどく汚れてしまった場合、中性洗剤で手洗い、又は弱水流で洗濯し、陰干ししてください。  
※乾燥機は使用しないでください。



**警告**

### ■ネジ類の緩み

- 取り付けネジがゆるんでいないか時々点検してください。ゆるんでいるネジは締めるようにしてください。

### ■定期点検

- 製品の動作に異常がないか定期的に点検してください。  
使用の頻度や環境により製品は摩耗・劣化します。定期的に各部のゆるみ・破損・脱落などを点検してください。点検の結果、異常がある場合は、修理などのアフターサービスを依頼してください。



**注意**

### ■お手入れ

- シンナー・ベンジンなど揮発性の高い薬品は絶対に使用しないでください。

## 7 アフターサービスについて

### 保証書

品名／品番 立ちあがりくん／CA-4700		保証期間	★お買い上げ日 年 月 日より1年間
お客様	お名前	★販売店	☎ ( )
	〒 ☎ ( ) ご住所		

★印欄の情報が確認できない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

この保証書は、本書の記載内容に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、ラベル類などの注意書きに従った正しい使用状態で故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

#### 【保証規定】

- 保証期間内（お買い上げの日より1年間）に、正常なご使用状態において故障した場合は、無償で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも修理は有償となります。
  - 使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理による故障および損傷
  - 弊社が指定する適合品以外の製品と組合せて使用したことによる故障および損傷
  - お買い上げ後の移動、設置、落下あるいは輸送による故障および損傷
  - 火災、煙害、異常電圧および地震、雷、風水害、その他、天災地変などによる故障および損傷
  - 保証書のご提示がない場合
  - 本保証書の保証期間および販売店名の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
● This warranty is valid only in Japan
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

### ■ 修理を依頼される時

#### ◎ 連絡していただきたい内容

- 品名、品番、製品識別表示ラベルの番号
- お買い上げ日
- 故障、または異常の内容（できるだけ詳しく）
- お名前、ご住所、および電話番号

#### ◎ 保証期間内は

保証書の記載内容に基づき無償で修理いたします。

ただし、保証期間内でも修理が有償となる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

### ■ 製品の最低保有年数は

弊社では、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有年数を製造打ち切り後、5年としております。

## ランドルコーポレーション事業所

万が一不具合等ございましたら、販売店またはお近くの  
営業所・サテライトまでお問い合わせください。

本社	〒 351-0034 埼玉県朝霞市西原 1-7-1 TEL.048-475-3661 FAX.048-475-3712
特販部	〒 351-0034 埼玉県朝霞市西原 1-7-1 TEL.048-475-3662 FAX.048-475-3712
本社工場	〒 354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 421 TEL.049-259-4433 FAX.049-259-4430
札幌営業所	〒 065-0042 北海道札幌市東区本町 2 条 3-10-1-142 TEL.011-787-5100 FAX.011-780-5117
青森営業所	〒 030-0921 青森県青森市原別 8-9-1 TEL.017-736-9535 FAX.017-736-9534
八戸サテライト	〒 039-1103 青森県八戸市長苗代 1-5-8 TEL.0178-20-8212 FAX.0178-20-8213
秋田サテライト	〒 010-0941 秋田県秋田市川尻町字大川反 170-81 TEL.018-893-3861 FAX.018-893-3862
岩手営業所	〒 020-0846 岩手県盛岡市流通センター北 1-2-20 TEL.019-614-3007 FAX.019-639-0631
仙台営業所	〒 984-0015 宮城県仙台市若林区卸町 4-8-10 TEL.022-782-5286 FAX.022-782-5287
埼玉営業所	〒 354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 421 TEL.049-274-3132 FAX.049-274-3134
八王子サテライト	〒 193-0824 東京都八王子市長房町 22-26 TEL.0426-68-9168 FAX.0426-68-9167
東京営業所	〒 120-0005 東京都足立区綾瀬 1-20-18 TEL.03-5629-5080 FAX.03-5629-5081
千葉サテライト	〒 262-0022 千葉県千葉市花見川区南花園 2-9-21 RT サンライト 101 号室 TEL.043-213-5775 FAX.043-273-5754
横浜営業所	〒 220-0023 神奈川県横浜市西区平沼 1-30-6 TEL.045-317-6052 FAX.045-317-6053
名古屋サテライト	〒 485-0059 愛知県小牧市小木東 1-12 TEL.0568-43-0790 FAX.0568-43-0830
大阪営業所	〒 578-0981 大阪府東大阪市島之内 2-14-27 TEL.072-960-3600 FAX.072-960-3700
兵庫サテライト	〒 651-2132 兵庫県神戸市西区森友 1-157 TEL.078-995-5982 FAX.078-995-5984
岡山サテライト	〒 700-0975 岡山県岡山市北区今 8-3-35 TEL.086-242-6055 FAX.086-242-6066
福岡営業所	〒 818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-22-17 フォーサイト桜台 Social House 101 号室 TEL.092-924-8586 FAX.092-924-8587